



一般社団法人 3Dデータを活用する会・3D-GAN

# 入会のご案内

～“3Dデータ産業”の確立と振興のため、皆様と共に～

3D-GAN事務局

2011/1/24 発行

## 入会のお誘い

3D データを活用する会・3D-GAN は、業種を問わず「3D データを活用すること」を共通項として会員が集まり、2007 年末より業界団体として活動している一般社団法人です。

3D データは、工業デザイン・設計・製造・生産・建築・土木・宝飾・アクセサリーの分野においては CAD という呼び名で、アニメーション・映像・立体視映像・画像・ゲーム製作・地図情報・医療の分野においては CG という呼び名ですでに一般化し、これら多くの産業分野で欠かすことのできない存在となっています。

しかし、同じ 3D データを使いながら 3D CAD と 3D CG は別々の世界にあり、互いを意識することはありませんでした。

あらゆる産業が従来構造からの変革を迫られる中、私たちは 3D データを共通項とすることで異業種との交流・融合を図り、新しい製品、新しい事業、ひいては新しい産業文化を創造し、業界として振興して行くことを目的としています。

従来の業種間の壁をこえて、共感し、つながる「3D 業界」を新たに創造するため、会員の皆さまと共に歩んで参ります。

3D データという共通項を持つ皆さま、3D データの活用に興味をお持ちの皆さま、ぜひ当会をお訪ねください。

秋葉原と御徒町の間、アルチザン街 2k540 でお会いしましょう。

一般社団法人 3D データを活用する会・3D-GAN

### <目 次>

#### 推薦文

1. 3D-GAN の概要
2. 会員種別
3. 3D-GAN の運営
4. 会費
5. 入会の手続き
6. お問い合わせ先
7. 事務局からのお願い

#### 入会申込書

## 推薦文

喜多見康

ASIAGRAPH 日本実行委員  
文京学院大学経営学部准教授

存在とは、形である。存在すること、実在することは、形状を意味するのだ。この世では、物質が存在するためには、必ず形が伴わなければならない。ならば形を定義し、創造する者「クリエイター」とは、語義通りの「造物主」であるわけだ。また「クリエイター」は、概念やイメージという想念上の存在に、姿形を与えることで物質的実在に昇華させるのである。想念を実在に変える力は、人間にだけ与えられた創造能力であり、これこそが人類を進化させた原動力であり、人間の間たる所以であろう。その人間の創造能力を強化増幅するのがCG（コンピュータグラフィックス）などの3Dツールである。創造のひらめきが産み落とした「形」のイメージは、3D技術のおかげで、形状データに生まれ変わり、蓄積されることで、世界中の人が共有出来、様々な用途で使用可能な人類全体の財産になるであろう。形を定義し、存在を生み出す「クリエイター」の創造能力に光を当て、社会的価値を確立し、産業の発展に貢献することを目指す。3D-GANの果たそうとする役割は大きい。

高橋武秀

(社)日本自動車部品工業会 専務理事  
元 経済産業省 関東経済産業局長

自動車・家電・産業機械・精密加工・金型などに代表される「モノづくり」と、マンガ・アニメ・ゲームなどに代表される「コンテンツ」は、世界でも有数の競争力を持つ日本発の産業として広く認識されています。

これら産業の「プロダクト」は、売買の対象としての「商品」して評価されるにとどまら無いと思っています。その商品を作り出している日本の柔軟な発想を旺盛に取り込んで、きちんと「商品」に作り込んでゆく、ある種の文化力が評価されていると考えるべき現象だと思えます。しかし、このようにそれぞれが高い評価を受けている「モノづくり」と「コンテンツ」の各分野は、それぞれが互いを意識し合い、融合するには至っておりません。

これら産業分野が「3次元形状」という共通項を互いに意識することによって従来とは異なる融合を果たし、我が国の新たな産業文化を創り出していくことに期待しております。

## 1. 3D-GANの概要

この法人は、「モノづくり」と「コンテンツ」の両産業従事者の有志により、技術交流の場として、2007年11月に発足した任意団体：3次元形状を活用する会を前身とし、2011年1月24日に一般社団法人として設立登記されました。

名称： 一般社団法人3Dデータを活用する会・3D-GAN  
(呼称：スリーディーガン)

英文名称： **3** Dimensional **G**eometry **A**pplication **N**etwork (英文略称：3D-GAN)

沿革： 2007年

11月 11日～13日 経済産業省・デジタルコンテンツ協会主催  
ASIAGRAPH 2007 in Tokyo 出展

11月 15日 第零回 W.GG会議開催 (参加 25名)

2008年

2月 1日 東京秋葉原 UDX ビルに事務局開設

2月 8日 第一回 W.GG会議開催 (参加 42名)

3月 13日 分科会 W.GG web サイトオープン (<http://www.wondergg.jp>)

4月 3D-GAN web サイトオープン (<http://www.3d-gan.jp>)

5月 9日 第一回セミナー開催

(中略)

2010年

5月 19日 第一回法人化検討会

12月 1日 2k540 (ニケイゴーヨンマル) に新事務局開設

2011年1月24日 一般社団法人3Dデータを活用する会・3D-GAN設立登記

目的： この法人は、デザイン、設計・製造、建築・土木、医療、宝飾・アクセサリ、画像、映像、立体視映像、地図情報、ゲーム、アニメーション等の産業分野従事者及び一般市民に対して、コンピュータ機器等によって定義された3Dデータの普及に関する活動を行い、新たに3Dデータ産業を定義し、3Dデータ産業及び関連産業の振興と健全な発展を図り、もって我が国経済の繁栄と国民生活の向上すること目的とし設立されました。

事業： この法人は、前項の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 3Dデータ活用技術の情報収集・調査・提供の事業
- (2) 3Dデータ産業の普及と振興の事業
- (3) 3Dデータに関わるセミナー・講演・トレーニング活動

- (4) 3D機器等によるデータ作成・出力事業
- (5) 3Dデータ産業に関わる執筆・出版活動
- (6) 3Dデータ及び3Dデータを活用する機器に関する規格の調査・研究・策定と普及の事業
- (7) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

## 2. 会員種別

入会には特に条件はありませんが、この法人の会員は「モノづくり」と「コンテンツ」の両産業従事者及び一般市民に対し、法人の目的を理解していただき、より効果的に上記事業の活動推進・参加・賛助をしていただきます。

会員は年1回行われる定時総会において議決権を行使することができますが、議決権は正会員の①②③④に限られ、個人会員・賛助会員はこれを行行使する事は出来ません。

この法人の会員は次の6種とし、正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員とします。

- ① 正会員①  
この法人の目的に賛同して入会し、法人の活動を推進する従業員数20名以上の団体
- ② 正会員②  
この法人の目的に賛同して入会し、法人の活動を推進する従業員数19名以下の団体
- ③ 正会員③  
この法人の目的に賛同して入会し、法人の活動を推進する従業員数3名以下の団体及び個人事業主
- ④ 正会員④  
この法人の目的に賛同して入会し、法人の活動を推進する団体及び個人事業主  
(事務所内に机1卓、もしくは機材展示スペースを所有可能)
- ⑤ 個人会員  
この法人の目的に賛同し、当法人主催のイベント等に参加するために入会した未就業の個人
- ⑥ 賛助会員  
当法人の事業を援助するために入会した個人及び団体

## 3. 3D-GANの運営

- (1) この法人は、正会員による「社員総会」が業務運営の最高機関で、年1回開催されます。
- (2) 理事長はこの法人を代表し、理事会は通常業務の執行及び必要議事の決定に当たります。  
理事会は理事長を含む3名以上の理事により構成されます。
- (3) 予算は年一回の定時総会において承認され、次年度の総会にて報告されます
- (4) 理事も監事も「社員総会」にて選任及び解任されます。

#### 4. 会費

- (1) 3D-GAN は、会員の入会金・会費・寄付及び基金によって運営されています。
- (2) 会費は年会費一括支払いを原則としています。1 年未満の退会時には未支払いの残分のお支払いをお願い致します。
- (3) 会費は以下のとおりです。(2011 年 1 月 24 日現在)

正会員①②③④の会費支払は、3 か月分、6 か月分及び 1 年分一括が選択可能です。

- |   |      |     |         |    |                       |                 |
|---|------|-----|---------|----|-----------------------|-----------------|
| ① | 正会員① | 入会金 | 5,000 円 | 会費 | 36,000 円 (1 か月)       | 432,000 円 (1 年) |
| ② | 正会員② | 入会金 | 5,000 円 | 会費 | 21,000 円 (1 か月)       | 252,000 円 (1 年) |
| ③ | 正会員③ | 入会金 | 5,000 円 | 会費 | 4,000 円 (1 か月)        | 48,000 円 (1 年)  |
| ④ | 正会員④ | 入会金 | 5,000 円 | 会費 | 45,000 円 (1 か月)       | 540,000 円 (1 年) |
| ⑤ | 個人会員 | 入会金 | 5,000 円 | 会費 | 10,000 円(1 年)         | 支払は年会費一括のみ。     |
| ⑥ | 賛助会員 | 入会金 | 0 円     | 会費 | 100,000 円 (一口。但し一口以上) |                 |

※既に納入した入会金、会費その他の拠出金品は、会員の資格喪失、退会及び除名になった場合に返却されません。

※当会は基金を引き受ける方を募集しております。事務局にお問い合わせ下さい。

#### 5. 入会の手続き

- (1) 入会を希望される方は、付属の用紙に必要事項を記入・捺印の上、事務局に Fax にてお送りください。Web によるお申込みも受け付けております。ご活用ください。
- (2) 折り返し事務局より入会金と初回会費支払い分を合算した振込用紙をお送りいたします。この振込用紙をご使用の場合、振込手数料は無料です。
- (3) 次回以降は、ご指定の期間ごとに会費振込用紙をお送りいたします。

#### 6. お問い合わせ先

お問い合わせ、及びご連絡は、下記までお願いいたします。

一般社団法人 3D データを活用する会・3D-GAN 事務局

住所：〒110-0005 東京都台東区上野 5-9-18 2k540 F-1

電話： 03-6240-1734 / FAX： 03-6240-1473

電子メール： post@3d-gan.jp

URL： <http://www.3d-gan.jp>

3D-GAN 事務局 理事長 相馬達也

担当 石井正明

#### 7. 事務局からのお願い

ご入会の前に、当法人の定款を必ずご一読下さい。

定款は、当法人のホームページ、または事務所にて閲覧可能です。

申込書をご記入の上、Faxにてお送りください。折返し会費の振込用紙をお送りいたします。

**お申込み Fax 03 6240 1473**

『一般社団法人 3Dデータを活用する会・3D-GAN』の定款に従い、

入会を申し込みます。

2015年 月 日

フリガナ .....	
〒 -	
住 所	
フリガナ .....	電話番号 .....
会社名	Fax 番号
フリガナ .....	
ご登録者名	
Ⓜ	
ご登録メールアドレス (複数登録可能です)	@ @
ご登録ホームページ	
<p>会員種別（該当するものに○をお付け下さい）</p> <p>① 正会員①（従業員 20 名以上）      ② 正会員②（従業員 19 名以下）</p> <p>③ 正会員③（従業員 3 名以下または個人事業主）      ④ 正会員④（机 1 卓/機材展示）</p> <p>⑤ 個人会員（未就労者のみ）      ⑥ 賛助会員（一括のみ）</p> <p>お支払い方法（正会員①②③④の方のみ：3か月分・6か月分・1年分一括）←○</p> <p>賛助会員：口数（ _____ 口）</p> <p>尚、基金申込は専用申込用紙がございます。事務局までお問い合わせください。</p> <p style="text-align: center;">問合せ： post@3d-gan.jp / 電話 03-6240-1734</p>	

<p>◇ 正会員①～④の方の業務内容やアピールポイントをご記入ください。</p> <p>◇ 郵送物をご登録者以外に送付希望の場合は、そのお名前をお書き下さい。⇒ _____</p> <p>◇ 個人会員の方は、興味ある分野や内容を記入してください。</p>
---

お申込みありがとうございました。

秋葉原と御徒町の間、アルチザン街 2 k 5 4 0 でお会いしましょう。